

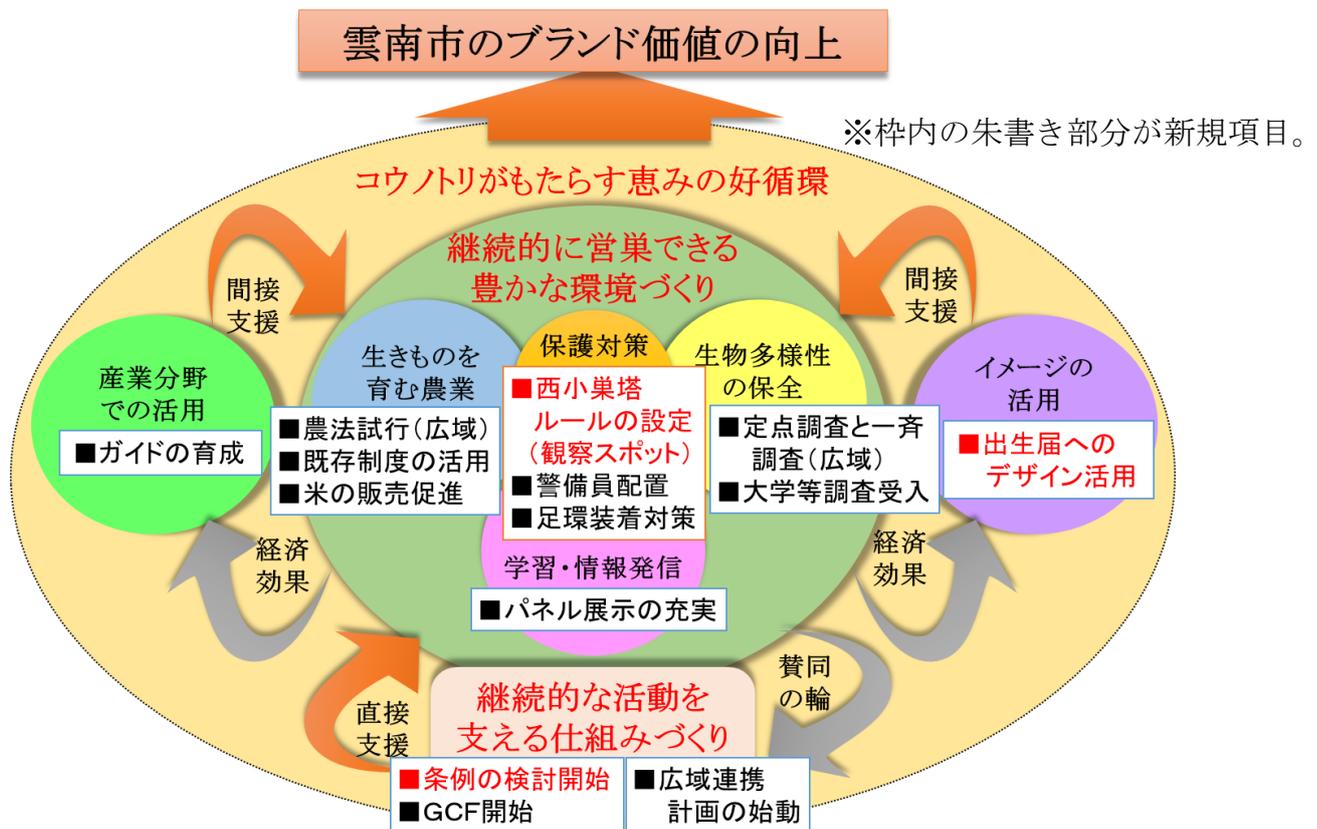


## 「幸せを運ぶコウノトリ」と共生するまちづくり」の推進について

雲南市では、今年も特別天然記念物コウノトリが営巣し、5年連続で4羽がふ化しました。この好機を活かし「幸せを運ぶコウノトリ」と共生するまちづくり」をさらに進めるため、保護対策や活用策等を以下のとおり強化します。

### 1. 全体像

令和2年2月に策定したアクションプランで掲げた既存事業に加え、保護対策、イメージの活用、支える仕組みづくりを強化します。



内容一覧 ※(1)～(3)が新たに打ち出す内容

- (1) 保護対策の強化(西小巢塔周辺)
- (2) コウノトリとの共生に関する条例の検討
- (3) イメージの活用(出生届へのデザイン活用)
- (4) 学習・情報発信
- (5) 生きものを育む農業
- (6) 生物多様性の保全
- (7) 広域計画

## 2. 個別の事業内容

### (1) 保護対策の強化（新規） …所管：教育委員会文化財課

コウノトリの観察者やカメラマンに対しては、コウノトリ・巢塔から150m離れていただくよう、現地の看板や市報・ホームページ等をお願いしていますが、西小学校敷地内への進入がたびたび発生しています。そこで、西小学校児童等の安全確保やコウノトリの繁殖成功のため、7月末まで巢塔周辺への立ち入り制限を拡大し対策を講じることとしました。

- ①西小学校手前の春殖側・幡屋側それぞれの三叉路に看板を設置
- ②発信表現の変更：「見守ってください」⇒「周辺への立ち入りをご遠慮ください」



### (2) コウノトリとの共生に関する条例の検討（新規） …所管：政策企画部地域振興課

コウノトリの保護等に関する条例について、本年6月議会閉会後から1年以内の議案上程を目指して検討を開始します。策定にあたっては、検討会議を設置するほか、市民向けの学習会なども絡めながら幅広く意見を求めています。

### (3) イメージの活用（出生届へのデザイン活用）（新規）

コウノトリをあしらった雲南市オリジナルの出生届を新たに作成します。ホームページでダウンロードできるようにするほか、印刷したもの（複写式）も用意し、市役所窓口、市立病院に配置します。通常版と両方備え、届出者が選択できるようにします。

### (4) 学習・情報発信

- ・ホームページの定期的な画像更新
- ・雲南夢ネットを活用した情報発信（ニュースでの動画活用、市HPと文字放送の連動）
- ・パネル展示の充実
- ・出前講座の実施

### (5) 生きものを育む農業の推進

- ・農法の試行と学習会（広域連携）
- ・既存の直接支払制度を活用して推進
- ・米の販売促進（返礼品への活用、商取引の拡大）

### (6) 生物多様性の保全

- ・専門家の定点調査と市民参加型一斉調査（広域連携）
- ・大学等調査受入

## (7) 出雲市との広域連携計画の始動

令和3年4月に策定した「出雲・雲南地域生物多様性連携保全活動計画」に基づく事業を開始します。

～「出雲・雲南地域生物多様性連携保全活動計画」の概要～

この計画は、出雲市と雲南市がそれぞれシンボルとしているトキとコウノトリは、ともに肉食で田んぼを採食地にすることなどの共通点があるため、連携して取り組む方が効果的・効率的な事業についてまとめたものです。

島根県・出雲市・雲南市が事務局を務める「出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会」において、令和元年度から2か年、環境省の補助事業を導入し、試行を重ねながら協議し、とりまとめました。

具体的には、環境づくり（生き物を育む農業、田んぼビオトープ）をはじめ、自然環境の把握（生きもの調査）、情報発信（インターネット）、交流促進イベントを出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会が中心となって展開しようとするものです。

参照：別紙パンフレット

## ●コウノトリの愛称募集について

今年生まれた4羽のヒナのうち、2羽の愛称を市民の皆様から募集しています。残りの2羽の愛称は地元西小学校の子どもたちが検討しています。

愛称は関係団体や地元代表により選考し、6月下旬発表予定です。

- ・応募対象者：雲南市民
- ・応募方法：必要事項（愛称・理由・氏名・住所・電話番号）を記載して、メール、FAX、郵送で下記までご応募。おひとり様「1点」まで。
- ・応募先：メール：chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp  
FAX：0854-40-1029（地域振興課）  
郵便：雲南市木次町里方521番地1 雲南市地域振興課 宛
- ・応募締切：令和3年6月10日（木）17：00【必着】

参照：別紙チラシ